

探し訪ねる 水と森
阿武隈川流域の
止めどなき水への思い
（巨理町・角田市（阿武隈川流域））

特集
男だから。女だから。
それって、誰が決めたの

みやぎ

MIYAGI
PREFECTURE
NEWS

県政だより

5月

毎月1日発行
平成15年5月1日
第398号



発行 宮城県総務部広報課 〒98008570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号
FAX 022(21)2111(内線2283) URL <http://www.pref.miyagi.jp/kohou/> 印刷 仙台印刷工業団地協同組合

第8回 **子ども県政だより**
いろんなぎもんをナンダロウちゃんとハテナちゃんが楽しく解決!

体験！エコツーリズム

ナンダロウくん: ゴールデンウィークはどこかに行きたいな。

ハテナちゃん: おもしろそうなパンフレットを見つけたんだ。いろいろな体験ができるみたいなの。

こんな体験ができるよ

- お米づくり体験 (こめ たい けん)
- 海の生物観察 (うみ せいぶつ かんさつ)
- きのこづくり体験 (きのこ づくり)

ナンダロウくん: パンフレットでは、ほかにたくさん紹介されているんだよ。

ハテナちゃん: たのしそうだね。わたしは、海の生物観察をやってみたいな。

行ってみよう！
見よう！

宮城県では、皆さんに環境のことをもっと知ってもらおうと、環境を守りながら自然に親しむ「エコツーリズム」という活動を進めています。この「みやぎエコ体験プログラム『ほら、やってみよう！』」では、県内でエコツーリズムを体験できるところを紹介しています。

このパンフレットは、みなさんの学校に配っているほか、ホームページで見ることができます。

宮城県環境政策課のホームページ
<http://www.pref.miyagi.jp/kankyo-s/>

男だから。女だから。

特集

それって、誰が決めたの

私たちは、家庭、地域、職場でそれぞれ役割を持って暮らしています。皆さんは、「男だから」「女だから」ということだけで、やりたいことができなかったり、言いたいことが言えなかったりしたことはありませんか。

最近では、慣習や社会通念上の、男性・女性の固定的な役割分担の意識も社会の変化とともに少しずつ変わってきています。自分らしく生きるためには、どのような社会がいいのでしょうか。

① 男も女も変わらなきゃ

男も女もお互いに社会の対等な構成員として責任を分かち合い、性別にとらわれずに個性と能力を発揮できる社会が求められています。

「男女共同参画社会」は「これまでのような、男は外で仕事。女は家庭で家事・子育て」といった固定的な役割分担意識を変え、お互いに人権を尊重し、豊かで活力ある社会の実現を目指すものです。

「参画」ノ単に「参加」するだけでなく、男女がともに主体的にかかわってほしいという気持ちを込めて、男女共同「参画」社会という言葉が使われています。

男女平等はあたりまえ

憲法に個人の尊重と法の下の平等がうたわれ、男女平等の実現に向けたさまざまな取り組みが進められてきました。しかし、大事な意思決定の場に女性に加わることができなかったり、男女間の不平等を感じたりすることもまだまだ多いようです。

また、少子高齢化の進展など、私たちの生活を巡る状況の急速な変化、価値観や生活様式が多様化してきていることに、性別にとらわれた固定的な役割分担意識が対応できなくなっています。

意識が変われば環境が変わります

環境が変われば意識も変わってきます。県では平成十三年八月に「宮城県男女共同参画推進条例」が施行されました。これを受けて、すべての県民の人権が平等に保障され、男女が共に責任を分かち合う社会を目指して、男女共同参画の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、平成十五年三月、「宮城県男女共同参画基本計画」を策定しました。

計画の内容

計画期間は、平成15年度から平成22年度までの8年間です。計画は、施策を分かりやすくするために、「社会全体」「家庭」「学校」「職場」「農林水産業・商工自営業」「地域」の6つの分野に分けて基本目標や施策の方向性を示しています。

- 社会全体** 政策・方針決定過程への女性の参画を拡大するとともに、性別による固定的な役割分担意識を解消するための啓発を進めます。
- 家庭** 家事・育児・介護が安心してできる環境を整備するほか、女性の生涯を通じた健康づくりや男女間の暴力の根絶を進めます。
- 学校** 自立の意識を育み、男女平等の理解を進める教育を充実させます。
- 職場** 職場での男女の均等な機会と待遇の確保、仕事と育児・介護の両立支援を進めます。
- 農林水産業・商工自営業** 農業における家庭内の家族経営協定の普及など、経営への女性の参画を進めます。
- 地域** 地域社会への男性の参画、女性の地域リーダーを育成します。

トピック1 「女性相談センター」新築移転オープン

女性のための相談機関である婦人相談所は、平成十五年四月、仙台市宮城野区に新築移転し、名称も「女性相談センター」と変わりました。

女性相談センターは、女性の抱えている悩み事、困り事などのさまざまな相談に応じ、解決に向けて助言や支援を行います。相談は電話によるほか、予約制の面接相談にも応じています。

例えばこんな時に「相談ください」
夫婦のことや離婚のこと、悩んでいるとき
家族やその他の人間関係で悩んでいるとき
異性問題で悩んでいるとき
どうやって生計を立てていくかわからないとき
配偶者パートナーからの暴力で悩んでいるとき

受付時間
平日/午前八時三十分～午後五時
電話相談・面接相談の予約専用番号
☎022(256)0965
住所
仙台市宮城野区安養寺三丁目七一

トピック2 仕事と家庭の両立を支援

男女共同参画社会を実現するためには、男性も女性も仕事と家庭の両立ができるよう、地域で子育てや介護を手助けし、働く人をサポートしていくことが大切になります。

県では市町村が行うファミリー・サポート・センターの設立を支援しています。このセンターは、急な残業や病気など、臨時的、一時的な保育などに対応するため、援助を「受けたい人」と「行いたい人」が会員となり、育児や介護についてお互いに助け合う会員組織です。会員になるための特別な資格は必要ありません。どなたでも会員になります。

現在、このセンターは、仙台市、白石市、名取市にあります。

お問い合わせ
労政・雇用対策課
☎022(211)2771

トピック3 女性医師による女性の健康相談

女性が抱える女性特有の病気や悩み、女性の医師が相談に応じます。これまで、宮城県女医会が毎週土曜日に実施していましたが、「女性健康相談室」(仙台市)を、平成十五年度から県も協力して地域で展開することになりました。相談は、無料で予約制となります。気軽に相談を受けてみませんか。

お申し込み
☎090(5840)19993
折り返し、相談日時等をご連絡します。
お問い合わせ
健康対策課
☎022(211)2623

助走

「女性の仕事」

私の二人の姉は職業を持っていました。子育てしながら、張り切って仕事をしている姿は、頼もしく見えたものです。私が厚生省で課長をしていた時の局長は女性でした。その女性局長の下で、障害福祉、生協活動、婦人保護といった分野の仕事をしてきましたが、そこで目覚ましい活躍をしている女性に数多く出会いました。そんな経験もあり、私にとっては、女性が仕事の場で活躍することはあたりまえ、そういう感覚で過ごしてきたのです。

宮城県でも、さまざまな場面で活躍する女性の姿があります。農業などは、女性の存在なしには成り立たないほどですし、産地直売や農産加工などを進める中心にいるのは、むしろ女性のほうです。ひるがえって、身近なところ、宮城県庁の管理職、宮城県議会の議席に女性の姿が少ないということを指摘されてしまいます。

県庁に女性管理職が少ないのは、最近まで女性の幹部候補を採用していなかったから、議会では、そもそも議員に立候補しようという女性が少ないから。これからは、状況が変わります。女性進出はどんどん進むでしょう。予感と期待を込めて、そう思います。

田中真紀子さん、緒方貞子さん、ヒラリー・クリントンさんなどに、「男勝りの」という形容詞がつくうちは、社会としてはまだまだなのでしょう。大臣や知事に女性になるのは珍しくなくなりました。むしろ、普通の職場で、普通の女性が、女性であることを意識しないで普通に仕事ができること、社会が目指すべきはこのことでしょう。そのためには、普通の男性にもがんばってもらうのは、当然ということになります。

宮城県知事 浅野史郎

お問い合わせ
男女共同参画推進課
☎022(211)2568
みやぎ男女共同参画相談室
☎022(211)2570



岩出山高校で聞きました。 男が得か。女が得か。

昨年県では次代を担う子どもたちが学校、家庭、地域などで男女共同参画を実践できるように「男女共同参画出前講座」を二つの高校で行いました。その一つ岩出山高校では「男に生まれて、女に生まれて得だと思ふこと」をテーマに「男に生まれて」と「女に生まれて」とに分かれて話し合いました。

男に生まれて得だと思ふこと

身体能力が高い
料理をあまりしなくていい
子どもを生まなくていい
就職に有利

損だと思ふこと

家を継がなければならない
力仕事をさせられることが多い
家族を養っていくかなければいけない

女に生まれて得だと思ふこと

赤ちゃんが産める
おしゃべりの幅が広い
レディースライなどの女性限定のサービスがある

損だと思ふこと

出産など痛い思いをすることが多い
友だち関係が難しい
礼儀作法が厳しい

生徒たちは講座を通して、無意識のうちに性別による不平等があることに気付いたようです。

県では社会通念や慣習にとらわれず、一人ひとりが尊重される社会の実現を目指していきます。皆さんも身近なところから男女共同参画について考えてみてください。

講座を受講して感じたことを生徒に聞きました



講座を受けて、みんなそれぞれ、男と女の違いついて違う考えを持っていることに気付きました。

男に生まれて得だと思ふことは、男同士の方が人間関係が単純で楽なこと。損だと思ふことは、男だから「女だから」ということで制限しないで、男も女もできるよりに変えていけると良いと思います。その結果、男と女のどちらが経済力を持つてもいいと思います。

男女共同参画社会はこれまでの考え方を変えていくとすると、これまでの社会とどこが違うかは、そのうち分かっていく部分もありません。変えていくのはエネルギーが必要で、今のままの方が楽なので、このままがいいという人もいられるかもしれません。



結婚や子育てなど、女性が仕事を続けにくい上で支障になることも多く、男性でないと会社の中で成功できないことも多いからです。

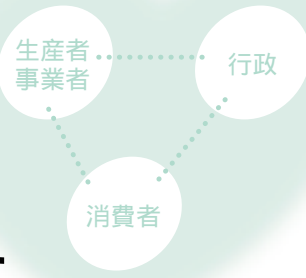
また、「男だから、女だから」と声高に叫び過ぎている部分もある気がします。男女のそれぞれの良さを生かしていくことも必要ではないでしょうか。

講座は新鮮でした。男女の差について漠然と考えたことはありますが、みんなと一緒に考えられたことは意義があったと思います。

女性で得だと思ふことは何かと優遇されることが多いことです。レディースライとか。家では二人の弟がいるのに、私だけ手拭いをしなさいと言われる。「何で私にはばかり」と思ふこともありますが、家事を覚えることは損ではないかと思っています。

生まれ変わったら男になりたいです。結婚や子育てなど、女性が仕事を続けにくい上で支障になることも多く、男性でないと会社の中で成功できないことも多いからです。

昔は、人前でハッキリ物を言う女性が少なく、その意識はまだ残っていると思います。おしとやかに、慎み深く、意識し過ぎて、遠慮してしまっていることも多くなってきているのは、もったいないと思います。私が所属する演劇部は、男女関係なく、力仕事も含めて限られたスタッフの中でやるしかありません。そういう意味では知らず知らずのうちに男女共同参画になっているのかもしれない。「コースや雑誌では、まだまだ女性の方が職場の中で制限があると聞きます。女性にも、もっとチャンスが与えられたいと思います。」



安全で安心できる食の実現を目指して

「みやぎ食の安全安心基本方針」を策定しました

食品をめぐるさまざまな問題が生じたことで、消費者の食に対する信頼が損なわれ、食の安全安心の確保が強く求められています。

そこで県では、生産者・事業者注・行政が一体となって、食の安全安心を確実に確保するための消費者の視点に立ち、みやぎ食の安全安心基本方針」を今年三月に策定しました。

(注)事業者とは、食品に関する製造・加工業者、流通・販売・飲食業者等をいふ。

生産から消費までそれぞれの役割

今回策定した「みやぎ食の安全安心基本方針」では、「安全で安心できる食の実現」を目指しています。

そのために、生産者・事業者、行政が消費者とともに、それぞれ次のような責務と役割を認識しながら、共に食の安全安心を確保するためのシステムづくりに取り組んでいきます。

【生産者・事業者】
食品衛生法やJAS法などの食品の安全確保に関する法律を守り、安全で安心できる食品を提供する責務があります。

【行政】
生産から流通までの各段階で、安全安心の確保に関する総合的な対策を行う責務があります。

【消費者】
正しい知識の習得や食品表示の確認、生産者・事業者、行政に対する意見の提案や情報提供など、積極的な役割を果たすことが求められます。

安全安心を実現させる四つの柱

県では、次の四つの柱(重点的推進事項)を

生産者・事業者・消費者と連携しながら、進めていきます。

- 1 安全で安心できる食品の生産・供給体制を確立します。
- 2 農林畜水産物の安全性確保に関する支援と高度な衛生管理システムの導入の促進と適正な運営の支援など
- 3 監視指導・検査を強化します
- 4 生産者・事業者に対する監視・指導の強化
- 5 食品表示の適正化の推進
- 6 食の安全に関する検査体制等の充実など
- 7 情報の共有と相互理解の促進に努めます
- 8 食の安全安心に関する情報の収集・分析と公開
- 9 消費者・生産者・事業者の相互理解の促進など
- 10 食の安全安心に関する体制を整備し、関係機関等との連携を強化します
- 11 県民意見の把握と施策への反映
- 12 相談窓口の設置
- 13 危機管理体制の確立による問題発生時の迅速的確な対応など

方針の実現に向けて

県では「この基本方針に基づき、具体的なアクションプラン(行動計画)を平成十五年度中に策定し、関係者と連携して、安全で安心できる食の実現」を図っていきます。

お問い合わせ

食の安全安心対策室
0222(211)2588
「この基本方針はホームページで公表しています」
<http://www.pref.miyagi.jp/syoku-anzen/>

食に関する主な相談窓口

○食品表示については
食品表示110番(生活・文化課) ☎022(211)2523

「食の110番」窓口一覧	
仙南保健所	☎0224(53)3117
塩釜保健所	☎022(363)6505
塩釜保健所 岩沼支所	☎0223(22)2188
塩釜保健所 黒川支所	☎022(358)1111
大崎保健所	☎0229(91)0701【内303】
栗原保健所	☎0228(22)2111【内502】
登米保健所	☎0220(22)6111【内340】
石巻保健所	☎0225(95)1411【内305】
気仙沼保健所	☎0226(22)6615

この基本方針は、「みやぎ食の安全安心推進会議」、電子メール、県内三方所(石巻、大河原、古川)で行われた地方懇談会などで、広く県民の皆さんの意見や提言をお聞きしながら策定しました。(一部要約)

消費者の視点に立ち、食に関する情報や監視指導・検査の結果などを公表して欲しい。

この基本方針は、「消費者の視点に立った情報公開」を原則とし、監視指導・検査結果の公表など積極的な情報公開に努めます。

問題に素早く対応する仕組みが必要ではないか。危機管理体制を確立し、県民の皆さんへ積極的な情報公開に努めます。

食品に関する相談窓口をよりきりさせて欲しい。食の安全安心に関する相談窓口を設置しました。消費者が生産現場をもっと理解して欲しい。消費者と生産者・事業者が互いの顔が見える交流や情報交換を通じて相互理解の促進を進めていきます。

毎日の安全・安心を守る

私たちが当然のように感じている暮らしの安全・安心が、少しずつ崩れつつあります。街頭犯罪や少年犯罪が年々増加し、いつ被害者になってしまうもおかしくない状況にあります。県では、県民の皆さんが安全に安心して暮らせるような取り組みを行っています。今回は、日々の暮らしを守る「安全パトロール委託事業」と、五月一日から罰則規定が施行される「暴走族根絶の促進に関する条例」について紹介します。

地域を守る安全パトロール

女性や子どもを狙った犯罪は年々増える傾向にあります。昨年は強制わいせつが百八十一件、ひたくりは三百二十件も起きており、特に仙台市を中心とした都市部で多発しています。

県ではこうした犯罪を防止し、地域の安全を守るために「安全パトロール委託事業」を実施しています。

この事業では、警備員が土・日曜日、祝日を除く毎日学校や金融機関などの周辺を徒歩や自転車巡回します。対象地域は、仙台市・石巻市・古川市・白石地域・白石市・大河原町・仙塩地域・多賀城市・塩竈市・利府町・仙台南部・名取市・岩沼市・仙台北部・黒谷町・大和町の七地域です。

パトロールは、下校時間に合わせて午後から開始します。「安全パトロール」と書かれた制服を着た警備員が子どもたちに安全への声かけなどを行います。また、金融機関やコンビニエンスストアの周辺では、高齢者や女性

「ひたくり」などの被害に遭わないよう注意を呼びかけます。巡回は夜間も続けられ、午後九時過ぎまで地域を見守ります。

警備員の主な仕事は「このような警戒や見守り活動のほか、不審者や犯罪などを発見した場合の警察や消防などへの通報や協力です。昨年、実際に小学生の女の子に声を掛けようとした不審者がパトロール員の姿を見て退散した例も報告されています。

警備員による巡回活動は、犯罪を未然に防ぐ高い効果が期待されています。パトロール員は皆さんの近くで地域の安全と安心を見守っています。

お問い合わせ
県警察本部生活安全企画課
☎022(2221)7171

暴走行為への声援・拍手も罰則対象

暴走族は、深夜に暴走行為を繰り返し、車両の通行を妨害したり、爆音により付近

の住民の安眠を妨げるなど、私たちの生活を脅かしています。また、暴走族の車両には盗難車が数多く使用されており、暴力で人を傷つけ金品を奪うなど、凶悪化が進んでいます。

県ではこれまで「暴走族根絶の促進に関する条例」を全国に先駆けて制定していましたが、この条例の一部を改正し、五月一日から施行しました。この改正により、「暴走行為をある行為」などが禁止され、違反した場合に懲役刑などの罰則が適用されます。



暴走行為は私たちの生活を脅かします

暴走族への勧誘などの禁止
少年などに対して暴走族に加入することを「勧誘」したり、暴走族から「脱退を妨害」することなどが禁止されます。(罰則：一年以下の懲役または五十万円以下の罰金)

暴走族への金品の要求などの禁止

暴走族に「金品等を要求」したり、暴力団等への収益を目的に暴走族に「物品を販売」したり、「販売させる」ことが禁止されます。(罰則：一年以下の懲役または五十万円以下の罰金)

暴走族へのあり行為の禁止

暴走族に加入してはなくても、公共の場所に集合して、暴走行為に声援・拍手などを行う「暴走行為をある行為」が禁止されます。(罰則：六月以下の懲役または十万円以下の罰金)

お問い合わせ
警察本部暴走族対策室
☎022(2221)7171
総合交通対策課
☎022(211)2438

トピックス①

中小企業の事業再構築を支援します

お問い合わせ
経営金融課
☎022(211)2741

県内の産業や経済を支えている中小企業の経営は、コロナ経済の進行や長期化する景気停滞の中で厳しさを増しています。

「このよきな情勢を踏まえ、さまざまな経営課題を抱える中小企業の経営再生に向けた取り組みを支援する、宮城県中小企業再生支援協議会」を財団法人みやぎ産業振興機構内に設置しました。

この協議会では、中小企業の経営基盤を強化するため、制度融資や専門の相談機関の活用など、県の中小企業に対する施策を総合的に活用しながら、きめ細やかな支援を行います。

特に、地域経済に対する貢献度・影響度が大きいと判断される中小企業に対しては、弁護士・公認会計士等の専門家に係る再生支援チームを編成し、再生計画の策定やその実行を支援します。

相談は、原則として協議会へ来ていただくこととなりますが、遠隔地の方は電話相談にも対応しています。

宮城県中小企業再生支援協議会
☎022(2722)6666

トピックス②

矢本海浜緑地に大型遊具が新登場!

お問い合わせ
公園緑地室
☎022(211)3138
http://www.pref.miyagi.jp/kouryoku/
矢本海浜緑地管理事務所
☎0225(82)9472

水遊びができる「じゃぶじゃぶ池」や「バーベキュー」施設で人気の矢本海浜緑地に、大型コンビネーション遊具が完成し、四月二十五日から遊べるようになりました。

「海と空」をイメージした遊具は、お子さんはもちろん大人の方も一緒に遊べる楽しい施設です。ご家族連れやグループでの来園をお待ちしています。



議から

二月定例会のあらまし

二月定例会は二月十四日から三月十三日までの二十八日の会期で開催されました。

予算案については、平成十五年度の当初予算案(一般会計で約八千二百五十五億、総会計約一兆八百六十九億)など三十七議案が提出され、予算特別委員会において慎重に審議し、原案のとおり可決されました。

予算外議案については、六十一議案が提出され、副知事の選任につき同意を求めるとして「可決」が否決されたほか、加美郡中新田町、同郡小野田町及び同郡宮崎町の合併に伴う関係条例の整理に関する条例」などの計六十一件が原案のとおり可決、同意承認されました。また、継続議案一件が原案のとおり可決されました。

代表質問・一般質問・予算特別委員会総括質疑
八日間にわたり三十八人の議員が質問に立ち、県財政再建、財政運営や広域連携、総合雇用経済対策、県立病院運営問題など、活発な質疑がかわされました。

発議・決議・決議・意見書
議員の提案によるものとして、「宮城県暴走族根絶の促進に関する条例の一部を改正する条例」、「みやぎ海と空かなの県民条例」など、条例五件の発議および、県内建設業の育成振興に関する決議を可決したほか、「医療制度改革の再考を求める意見書」など三件の意見書を可決し、衆参両院議長及び関係大臣あて提出しました。

議題
「宮城県の食の安全行政拡充のため、宮城県食の安全基本条例(仮称)の制定を求めるญญญ」の請願が三件が採択されました。

県議会事務局政務調査課 ☎022(211)2500
http://www.pref.miyagi.jp/kengikai/
(インターネット中継録画視聴実施中)

阿武隈川流域の 止めどなき水への思い

阿武隈川は福島県南部の三本鎗岳東麓を源流とし、宮城県巨理町荒浜におよぶ全長三三九キロの大河です。江戸時代には、仙台城下や江戸に米を運ぶために数多く舟が行き来し、地域を豊かに潤してきました。一方、時として大水という災いを一気に運んできて流域の人々を苦しめ、もじました。それでも人々は懸命に農業用水を守り、米づくりに励んできたのです。

今は、阿武隈川を荷を積んで往来する舟を見かけることはなくなりました。かつての水害地も土手や堤防に守られ、美しい花々を咲かせています。それでも、水を恐れ、水を敬い、水を大切にしてきた人々が先代々大切に守ってきた農業用水は、いまだにとうとうと流れています。その止めどない流れは阿武隈川の雄大さに勝ることはありません。



1 田沢清水
巨理町は、阿武隈川の氾濫で堤を破られ、たびたび水害に見舞われた時代があった。そのため、昔から農家の人々にとって水の確保と管理は重要なだった。巨理町田沢にある「田沢清水」もその一つである。田沢清水は百米からこの地の北方百五十メートルにある中江橋まで達しており、途中の水田の所々に湧出して、水田の底に沢のような流れがあった。この流れの地域の地名「田沢」の由来である。昔はこの肥沃な土地と清水でできた米は、味と品質共に最高で、巨理藩主御膳米や清酒の原料として使用されていた。昨年四月、田植前の「田沢清水」を訪れてみると、最近、水の出が悪くなった。とうとう地主や付近の農民たちが集って掃除中だった。昔も今も、変わらずに水を守る人々がいるのである。

2 阿武隈川沿いの広大な菜の花畑(角田市)
かつての角田平野は、阿武隈川がひとたび大水になると支流は逆流したり、水はけが悪くなったりして池と化す地区もあった。当時氾濫した跡は今や堤防や土手が築かれ、広大な菜の花畑に変わって多くの人の目を惹きつけている。

3 阿武隈川河口(荒浜)
荒浜は江戸時代、米の積出港として発達した港である。江戸時代中期、仙台藩は全国有数の米どころ、阿武隈川流域で産する米は阿武隈川を利用して荒浜港に集められて江戸へ。こうして仙台藩の米は百万都市に届れ上がった。江戸の庶民が消費する三分の一を運んだのだ。当時の面影は、対岸にある「木嶋郷」(ひきき町)に「阿武隈川と吉取川を結んで仙台城下へ米などを運んだ道」(だけと)だけと残っている。



東・西・南・北

みやぎ

東和町に新たな憩いの場 「林林館 森の茶屋」 がオープン!

東和町のシンボルとして親しまれてきた「林林館」のすぐ隣に、新しい活性化施設「林林館 森の茶屋」がオープンしました。

この施設は、森林が町の面積の八割を占める東和町らしく、木のぬくもりを大事にして、室内は木の香りと光が溢れる明るい建物になっています。「林林館 森の茶屋」という愛称は、町内の公募で寄せられた中から決定し、東和町を訪れた方が自然を感じながら休憩してくれるように、と「こいつ」思いが込められています。



の直売コーナーがあり、シイタケ、マイタケ、山菜など東和町ならではの

新鮮な食材が並びます。また、レストランや立ち食いコーナーなどで、食事ができるほか、二十四時間利用できる休憩コーナーもあるのです。長旅の途中の休憩所としても活躍しそうです。



場所は国道346号沿いで東和町役場のすぐ側です。大駐車場もあり、今後は道の駅としてみなさんを迎える予定です。

みやぎ東和開発公社
0222(45)1218

豊かな自然に 囲まれた島々 浦戸諸島の女性達の取り組み

塩釜市浦戸諸島では、漁業協同組合女性部の皆さんが、もともと多くの人に浦戸を知ってもらいたいとの思いから、アイデアを出し合いながらいろいろな活動を行っています。

取り組みの一つは、地域に眠っている資源を活用した土産品づくりです。使えなくなった漁網や貝殻、各家庭に眠っていた古布等を手作業で加工し、携帯電話用ストラップ等の小物を作りました。

海水浴等に訪れた人達に販売されたこの土産品は、100%に海の安全を願う気持ちが込められています。



浦戸漁協女性部部長 鈴木ひろあきさん

浦戸漁協女性部部長の鈴木ひろあきさんは「浦戸地域の良さは、自然に囲まれてゆったりしていること」

もともと多くの人に浦戸を訪れていただき、浦戸の豊かな自然に触れてもらいたい」と話してくれました。

女性部では、今後も浦戸の情報を発信するために、四季折々の風景や、旬の食材を生かした料理、古道具等を載せた「絵本カレンダー」のほか、浦戸にまつわる昔話を載せた「民話マップ」作り

に取り組み予定です。今後これらの活動が、都市の人達と島とを結び、もやい綱となると女性部の皆さんは期待しています。



皆で取り組む土産品づくり

虹の地域から

虹メール

気仙沼・本吉地域
登米地域
石巻地域
大崎地域
仙台地域
仙南地域
栗原地域
山元町
角田市

仙南地域 角田市

宇宙に関する夢の世界を演出 ~宇宙っ子まつり~

今回で10回目を迎える「宇宙っ子まつり」は、日本宇宙少年団角田分団、明日の宇宙を拓く人材塾、地元青年会有志らが、子どもたちが日常に体験できない空間を創造・演出し、体験してもらおうと開かれています。

当日は、角田市スペースタワー・コスモハウスが中学生以下入場無料になるほか、プチロケット製作・打ち上げ、アルコールロケット打ち上げ、ペットボトルロケット製作・打ち上げ(キット代有料)、ニジマスつかみ取り、もちつき、太鼓演奏・教室などが行われます。

日時：5月5日(土) 午前10時～午後3時30分
場所：角田市台山公園(阿武隈急行線角田駅から徒歩約10分)

宇宙っ子まつり実行委員会(角田市商工観光課内)
0222(63)2120

山元町

甘~いいちごが食べ放題 夢いちごの郷

県内有数のいちごの産地、山元町の農産物直売所「夢いちごの郷」は、特産のいちごをはじめ、りんごや野菜など新鮮な「旬」の味がそろうっているほか、農家のお母さん達が手作りした無添加のジャム、天然果汁100%の完熟りんごジュースなども販売されています。

また、併設されている「いちご狩りハウス」では、6月15日(日)までいちご狩り(有料:30分食べ放題)をしながら、摘みだすの甘い完熟いちごを楽しむことができます。

両施設の営業は、土・日・祝日のみの午前10時～午後4時です。

山元町産業経済課
0222(37)119(平日)
夢いちごの郷(山元町高瀬字北沼71)
0222(37)115(土・日・祝日)

小牛田町

新鮮、こごた朝市!

今月から10月までの毎週日曜日に「こごた朝市」が開催されます。小牛田駅前公園と小牛田町商工会前の駐車場を会場に、約70店舗が軒を連ねます。

朝市は30年以上前から実施されている伝統行事で、消費者に安くて新鮮な農産物を安心して購入してもらい、農産物の普及を図るため始めたといわれています。店頭には、地元の野菜、果物、花のほか植木や漬物類などさまざまな品物が並びます。豊富な品揃えに惹かれて、遠方から足を運ぶ人も多いそうです。ぜひ一度訪ねてみてはいかがでしょうか。

日時：5月4日～10月26日の毎週日曜日 午前6時～午前9時(小雨決行)

小牛田町産業振興課
0222(33)2117
JAみどりの農業協同組合小牛田営農センター
0222(34)1106

栗原地域

くりはらの春の味覚を味わいませんか

栗原山のすぐふもとに位置する温泉宿泊施設「いこいの村栗駒」では、栗駒山麓で採取された春の山菜をふんだんに使った料理「春薫丼(800円)」で皆さんをお待ちしています。

この料理は、昨年の春に、栗原地域の春の食材を使った料理を売り出そうと、築館産業振興事務所が依頼して創作された料理の一つで、春限定で提供される人気メニューとなっています。

大和芋に山菜を混ぜて焼いた「白い生地」の上に、フキノオウやタラノメ等数種類の「山菜の天ぷら」をのせた「春薫丼」は、春の山菜が白雪を割って芽を出している光景を思い描かせることからこの名前がつけられました。

いこいの村栗駒 0222(46)2011(代)
築館産業振興事務所
0222(22)2257
http://www.pref.miyagi.jp/tksgsin/

中田町

世界最大の青色御影石の球! 子供でも動かせる不思議な浮石

中田町の加賀野地区にある『かがの公園』には、重さ1.9tもの石の球が浮き上がって回転する不思議なモニュメント「浮石」があります。

この浮石は、ブラジル原産の青色系の御影石製で、同種の石の球体としては、世界最大のものと言われています。回転する綺麗な青色の御影石は、まるで自転する地球のようにも見えます。

石は、パスカルの原理の応用で、水を使って浮いていて、小さな子供の力でも回転させることができます。

お出かけにも最適なこの季節。世界でただ一つの不思議な浮石の謎を解きに、ぜひ『かがの公園』に足を運んで、実際に触れてみてはいかがでしょうか。

中田町まちづくり推進課
0222(34)2311
http://www.town.nakada.miyagi.jp/

雄勝町

雄勝自慢の味 ホタテめし

雄勝町の特産品、ホタテをふんだんに使った「ホタテめし」が好評です。ホタテめしは、雄勝町の主婦6人で結成した「おがつマザーズ」が、県内一のホタテ生産量を誇る雄勝町ならではの味を伝へようとしたものです。昨年の「おがつホタテまつり」で販売して以来、仙台や東京など各地のイベントでも人気を呼んでいます。

ホタテめしは、ホタテのだし汁で炊き込んだご飯に、ホタテのスライスをおろししょうゆ味、おがつマザーズが何度も試作して作り上げた、自慢の味です。現在は、予約注文により販売し、配達もしています。価格は、写真のもので1個600円(税込み)です。

雄勝町産業振興課
0222(57)2631
http://www.town.ogatsu.miyagi.jp

気仙沼市・本吉町

満開のツツジを見に来ませんか!

気仙沼市と本吉町の境にある「徳仙丈山」と、本吉町と歌津町の境にある「田東山」は、どちらもツツジの名所として知られています。

5月中旬から下旬にかけてヤマツツジやレンゲツツジが一斉に咲き誇り、山が真っ赤に染まります。ツツジが咲き乱れる山頂からは、リアス式海岸などの雄大なパノラマも楽しめることから、毎年大勢の人が散策に訪れています。

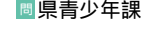
青い空と海に映える満開のツツジを、皆さんもぜひ見に来てください。

徳仙丈山 / JR気仙沼線南気仙沼駅から車で25分 JR気仙沼線本吉駅から車で30分
気仙沼市観光課 0222(22)2600(代)
本吉町水産商工課 0222(42)2600(代)

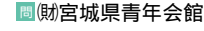
田東山 / JR気仙沼線陸前小泉駅から車で15分 JR気仙沼線歌津駅から車で20分
歌津町企画観光課 0222(36)2922

県からの お知らせ

青年団体すくすく プログラム 助成希望団体募集

先駆的な活動に取り組む団体の活動経費を補助します。対象＝県内青年を主体とし、広域的な活動をする団体・グループが行う事業費60万円以上の事業補助金＝最低30万円 助成団体数＝3団体 申込期限＝5月23日(金)
 022(211)2558

M・Y Debut ボランティア スタッフ募集

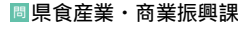
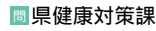
M・Y Debutは、若者の若者による情報ステーション。いろいろなメディアを使って発信・ネットワーク化する活動を行います。対象＝県内在住で18歳～35歳の方10人程度 申込期限＝5月23日(金)
 022(293)4631

手話奉仕員(基礎) 養成講座受講者募集

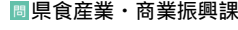
日時＝5月23日～12月12日の毎週金曜日、午後7時～午後9時(全23回) 場所＝仙台市シルバーセンター 対象＝18～55歳の入門課程修了者または簡単な日常生活ができる方40人 申し込み＝5月15日(木)までに県ろうあ協会 022(293)5531へ

「健康づくりサポート・おもてなしの店」 参加店募集

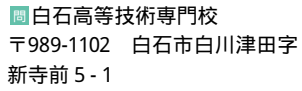
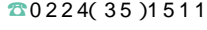
県では、栄養成分や食材産地の表示、ヘルシーメニューの提供、バリアフリーへの配慮などに取り組む飲食店を募集しています。参加店には、ステッカーが配布され、県民の皆さんが飲食店を選ぶ際の目安になります。参加店は、「食材王国みやぎ」のホームページに掲載されるほか、栄養価計算などの支援を受けることや、県が実施する利用拡大キャンペーンなどに参加できます。

 022(211)2814
 022(211)2623

商品企画力・ 販売力向上支援 事業計画募集

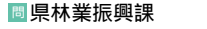
マーケティングや経営の専門家の指導助言を受けながら、販路拡大にチャレンジしようとする県産品の生産者や販売業者等を応援します。助成額＝事業費の2分の1以内とし、3年間で200万円が上限 認定件数＝事業計画(標準3か年)を審査し、3件程度を予定 募集期間＝5月12日(月)～30日(金)
 022(211)2813

在職者向け技術講習会 受講者募集


コース＝①ビジュアルベーシック基礎②ビジュアルベーシック基礎③工事担任者デジタル3種受験対策シリーズ第1回『基礎』内容はお問い合わせ下さい。ホームページでも確認できます) 期日＝①6月7日(出)～8日(日)②6月14日(出)～15日(日)③6月7日(出)～8日(日) 場所＝白石高等技術専門学校 受講料＝無料(テキスト代別途) 申し込み＝往復はがきに希望コース、住所、氏名、生年月日、電話番号、勤務先、受講を希望する理由を記入し、白石高等技術専門学校へ(抽選) 申込期限＝5月16日(金)(消印有効)
 989-1102 白石市白川津田字新寺前5-1
 http://www.shiroishi.ac.jp/

みやぎ 「やる木」ビジネス支援 事業計画募集

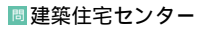
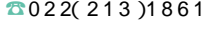
県産木材の利用を促進する新しいビジネスプランの実践に対して、補助金を交付します。応募要件＝県産木材の利用促進に取り組むグループ・事業体等 補助金＝事業費の2分の1以内(限度額1件当たり100万円) 採択件数＝2～3件程度 応募締切＝6月30日(月)

 022(211)2912

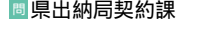
第7回障害者 技能競技みやぎ大会 参加者募集

期日＝7月25日(金) 場所＝宮城障害者職業能力開発校 競技職種＝洋裁、電子機器組立、縫製、喫茶サービス等12職種 申込期間＝5月26日(月)～6月11日(水)
 022(211)2763

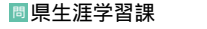
県営住宅入居者募集

対象＝県内全域の空き住居 受付期間＝5月6日(火)～12日(月) 申し込み＝専用の申込用紙で郵送(12日の消印有効) 案内書＝5月1日(木)から建築住宅センター、県営住宅所在の各市町担当課、仙台市各区役所、宮城総合支所、気仙沼地方振興センター、各地方県事務所、各公共職業安定所で配布
 022(224)0014 24時間テレホンサービス
 http://www.mkj.or.jp


物品等競争入札 参加業者登録申請受付

受付期間＝5月19日(月)～30日(金)(新規・平成12年7月1日登録業者更新) 受付場所＝県出納局契約課、気仙沼地方振興センター、各地方県事務所(仙台を除く) 申請用紙＝①新規...各受付場所以て随時配布②更新...有効期間終了日の1ヶ月前頃に送付
 022(211)3333

子育てをアシスト してみませんか

「家庭教育相談員養成講座」の受講者を募集しています。内容＝子どもの発達と心理、遊びの効用、カウンセリング演習等 対象＝地域で子育て支援事業に関わっている方、今後この事業に協力したい方で、5回の研修をすべて受講できる方 期日＝6月27日(金)～(毎月1回) 午前10時～午後4時 場所＝宮城県婦人会館 定員＝50人 申し込み＝5月30日(金)までに市町村等教育委員会へ
 022(211)3654

障害者雇用促進企業 登録申請受付

県では、物品・役務の調達に当たり「障害者雇用促進企業」から優先して調達する制度を実施しています。物品調達等に係る競争入札参加業者としての登録が必要です。受付期間＝5月19日(月)～30日(金)(新規・平成14年7月1日登録更新) 受付場所＝県出納局契約課 申請用紙＝受付場所随時配布。ホームページからダウンロードもできます
 022(211)3333
<http://www.pref.miyagi.jp/keiyaku/>

みやぎ県民大学 開放講座受講者募集

県民大学を受講してみませんか。「みやぎ県民大学開放講座」の一覧表をお送りします。開講機関＝高校、専門施設、大学、NPO団体等(50講座程度) 内容＝一般教養や専門的な内容で各開催機関により異なります

申し込み＝県生涯学習課 022(211)3652

子育て広場「まってるよ」 参加者募集

期日＝6月10日(火)から7月、9月、10月、12月の全5回 場所＝宮城県婦人会館 内容＝リズムと音楽、紙芝居、コンサート等 講師＝平山ラーメンさん他 対象＝親と子(乳幼児)60組 参加費＝無料(ただし、講座材料費、保険料は参加者負担) 申し込み＝5月6日(火)午前8時30分から県婦人会館 022(222)7721

野外活動ボランティア 養成講座受講者募集

期日＝6月7日(出)～8日(日) 場所＝泉が岳青年の家と周辺 対象＝20歳以上の方30人 内容＝講義、登山、野外炊飯 参加費＝1人3,000円 申し込み＝5月6日(火)午前9時～14日(水)午後5時(月曜日は除く)に泉が岳青年の家 022(379)2311へ(先着順)

県の施設の催しガイド

カルチャークラブ

美術館、東北歴史博物館の小・中学生、高校生の常設展覧料は無料です。

宮城県図書館

022(377)8441

懐かしい紙芝居「街頭紙芝居」の上演会
 内容 戦前・戦後の子どもたちに人気のあった紙芝居「少年イーグル」「母恋土俵」「鞍馬天狗」などを上演します。(当日、内容の変更もあります)
 日時 5月5日(月)午後2時～午後3時
 場所 ことばのうみ(地形広場)雨天時は、2階・ホール養賢堂)
 【今月の休館日】
 月曜日(12日、19日、26日) 館内整理日(2日(金))
 振替休館日(6日(火))

宮城県美術館

022(221)2111

特別展 「生誕100年記念展 棟方志功 わたばゴッホになる」
 期間 4月5日(出)～6月15日(日)
 観覧料 一般1,000円、大学・高校生800円、小・中学生500円
 【今月の休館日】
 月曜日(12日、19日、26日)

東北歴史博物館

022(368)0101

館長講座「古代地方役所の考古学」(入場無料)
 日時 5月3日(土)「倭国から日本国へ」
 5月17日(出)「古代都市の建設」 いずれも午後1時30分～午後3時
 【今月の休館日】
 月曜日(12日、19日、26日)

県民ロビーコンサート

県民生活・文化課 022(211)2527

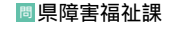
日時 5月28日(水)午後0時15分～45分
 場所 県庁1階県民ロビー
 出演 ensemble*芸(gai)
 曲目 大きな古時計、ダニーボーイ、島唄など

催し

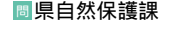
アカモクセミナー in松島2003開催

内容＝①洋上セミナー②講演 日時＝6月9日(月) 場所＝松島湾、松島町中央公民館 定員＝200人 申し込み＝5月23日(金)までに県環境対策課 022(211)2666、松島町総務課 022(354)5782へ(洋上セミナーは抽選になります)

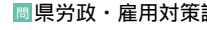
とっておきの音楽祭 2003開催

障害のある人もない人も共に参加し、一緒に音楽を楽しんでみませんか。日時＝6月1日(日)①各ステージ演奏...午前11時～午後5時②フィナーレ...午後6時30分～午後8時 場所＝仙台市役所前市民広場、定禅寺通りほか
 022(211)2539

宮城森とのふれあい フェスティバル開催

内容＝森林関係団体の活動紹介、県森林インストラクターなどによる木工や植菌体験、地域緑化功労者表彰等 期日＝5月25日(日)午前10時～午後3時30分 場所＝勾当台公園
 022(211)2676

都内で就職面接会開催

宮城にUIターン就職を希望する方や学生を対象とする合同面接会を開催します。首都圏在住の知人やご家族の方へお知らせください。(求職者の申し込みは不要です) 日時＝5月23日(金)午後1時～午後4時 場所＝六本木ジョブパーク 内容＝企業との面接会、職業相談、就農等相談、情報提供
 022(211)2772
<http://www.pref.miyagi.jp/rouko/>

5月 県政

テレビ&ラジオガイド

テレビ

仙台放送
たきたて!みやぎDON
 第3土曜日(毎月) 午後1時～1時25分
 再放送 放送日の翌週火曜日
 午前1時33分～午前1時58分

行政情報、県内各地の話題などホットで新鮮な情報を満載した、みやぎの今を伝える情報誌感覚の番組です。(文字スーパー付き)

ダテナビ100選「大崎地域」
 特集「家まわりの地震対策」
 旬のひと味「タケノコ(丸森町)」

宮城テレビ放送
みやぎ情報クルーズ～ミュージン～
 毎週月曜日 午後9時55分～9時58分
 県からのお知らせを分かりやすく楽しくお伝えします。(文字スーパー付き)

見てね!

番組キャラクター
ミュージン

ラジオ

TBCラジオ
県からのお知らせ
 毎週金曜日 午後3時59分～4時

TBCラジオ

ラジオ県民だより
 毎週土曜日 午前10時25分～10時30分

Date FM

アラウンド ザ ミヤギ
 毎週月～金曜日 午前10時35分～10時39分

コミュニティFM

ラジオ3 **グッドライフみやぎ**
 毎週月～金曜日 午後5時20分～5時24分
 FMじゅんば **ハビネスみやぎ**
 毎週月～金曜日 午後5時42分～5時47分
 FMいずみ **みやぎ情報アラカルト**
 毎週月～金曜日 午後5時15分～5時19分
 ほほえみ **みやぎ情報ピックアップ**
 毎週月～金曜日 午後5時50分～5時54分
 BAY WAVE **みやぎニュースウィンド**
 毎週月～金曜日 午後5時50分～5時54分
 ラジオ石巻 **ライブネットみやぎ**
 毎週月～金曜日 午後5時20分～5時24分

暮らし

自動車税の納付はお早め!

今年の自動車税の納期限は6月2日(月)です。期限までに忘れず納付しましょう。期限までに納付が困難な方は、お早めにご相談ください。また、自動車税の納税通知書に付いている納税証明書は、車検に必要ですので、大切に保管してください。なお、納税通知書の発送は、5月13日(火)の予定です。

■県税務課
☎022(211)2326
■各地方県事務所、各県税事務所、気仙沼地方振興センター

PCB廃棄物保管者の届出はお済みですか?

法律に基づき、PCB廃棄物を保管している事業者等の方は、毎年6月30日まで保管状況等について届出が義務付けられています。下記の窓口へお早め届出をお願いします。
届出窓口 = ①保管場所管轄保健所・支所 ②仙台市内にあっては、仙台市産業廃棄物指導課 ☎022(214)8235へ
■県廃棄物対策課
☎022(211)2648

宮城県廃棄物再生資源利用製品の認定

県内の優れたリサイクル製品として6製品が認定されました。認定製品 = ①杉物話(石巻合板工業株) ②エコフェンス(宮城東海建設有) ③杉工房(セイホク株) ④ネオソイル(クリーン緑化株) ⑤鉄人の土(重吉興業株) ⑥バンダグ再生タイヤ(弘

進バンダグ株)
■県資源循環推進課
☎022(211)2657

児童手当の請求をお忘れなく

児童手当の所得制限は、平成15年6月分以降は、平成14年所得を対象として審査されます。このため、平成14年度中は前年所得が多く支給の対象とならなかった方でも、平成14年中の所得が減少した場合等には該当する場合がありますので、認定請求をお忘れなく。なお、手当てに該当した場合は認定請求の翌月分から支給対象となります。(6月分から支給を受けるためには5月中の請求が必要となります)
現在手当受給中の方は、6月の現況届の提出をお忘れなく。申請・お問い合わせ = 各市区町村担当課(公務員は勤務先へ)
■県子ども家庭課
☎022(211)2532

戦没者の妻・父母等の皆さんへ

今年で、最終償還を迎える17回特別給付金「い号」の国債を受けている戦没者等の妻および第19回特別給付金「い号」の国債を受けている戦没者の父母等の方に対し、次の特別給付金が継続支給されます。
支給額 = ①妻...200万円(10年償還) ②父母...100万円(5年償還)
請求手続き = 各市区町村窓口へ
■県社会福祉課
☎022(211)2563

特別児童扶養手当

対象 = 心身に重度・中度の障害をお持ちの20歳未満の児童の父もしくは母、または父母がいない、あるいは監護しない場合に

おいてはその児童を養育している方(重度・中度の障害とは、国民年金法による障害程度の1・2級に相当する程度の精神または身体の障害(内科的疾患に基づき障害の状態にある場合も含む)をいいます。また、所得等により支給されない場合もあります)
申請 = 各市区町村窓口へ
■県子ども家庭課
☎022(211)2532
■各市区町村担当課

「食材王国みやぎ」ホームページ

「食材王国みやぎ」の2つ目のサイトとして、「みやぎ産業支援情報サイト」を開設しました。食をはじめとしたすべての産業の事業者の皆さんに役立てていただけるよう、県や関係機関が持っている産業支援情報を提供しています。皆さんのアクセスをお待ちしています。
■県産業経済総務課
☎022(211)2711
http://www.foodkingdom-miyagi-m.jp/

都市計画区域内の容積率等が変わります

防災上の安全と良好な環境の保全のため、平成16年4月1日から用途地域が定められていない都市計画区域内(鳴子町の一部を除く)の容積率等を変更します。ご意見は郵便(〒980-8570住所不要)またはFAXで5月31日(出)までに県建築宅地課へお寄せください。
容積率 = 400% 200%
高さ制限 = 隣地境界線からの距離の1.25倍に20mを加えた高さ以下に変更
■県建築宅地課
☎022(211)3243
FAX022(211)3191

国道398号水浜～分浜間一部開通

雄勝町の国道398号水浜～分浜間、約1.0kmが5月20日(火)に開通します。
リアス式海岸を眼下に望むこの道路は、地形的条件から道幅が狭く、カーブも多い箇所でした。また、大雨などで路面が崩れるなど、たびたび通行止めになっていました。今回、安全で安心して走れる快適な道路に生まれ変わります。
■県道路建設課
☎022(211)3164

資格・試験

宮城県職員採用選考試験

職種・採用予定者数 = ①獣医師...5人程度 ②福祉総合...1人程度 ③原子核工学...1人
試験日 = 6月22日(日)
申込期限 = 5月30日(金)
採用予定日 = 平成16年4月以降
応募資格 = ①獣医師の資格を有する方または取得見込みの方 ②社会福祉士の資格を有し、かつ5年以上の実務経験を有する方 ③必要な資格要件あり(①②③とも年齢制限等あり)
■県人事課
☎022(211)2227

調理師試験

受験資格 = 中学校卒業以上の方で、飲食店などの営業施設または給食施設で2年以上調理の業務に従事した方
試験日 = 8月4日(月)
場所 = 東北福祉大学
願書配布 = 5月12日(月)～
願書受付 = 5月26日(月)～6月6日(金)

日(金)
■各県保健福祉事務所・支所(仙台市内・県外の方は県健康対策課 ☎022(211)2623)

平成15年度宮城県保育士試験

受験資格 = 大学に2年以上在学し62単位以上修得した方。高校卒業後児童福祉施設で2年以上児童の保護に従事した方など
試験日 = 8月5日(火)～8日(金)
場所 = 東北学院大学土樋キャンパス
願書受付 = 6月2日(月)～13日(金)(消印有効)
実施要領・願書配布 = 5月12日(月)から県子ども家庭課で配布。郵送希望の方は120円切手を貼った返信用封筒(角型2号)を同課(〒980-8570住所不要)へ
■県子ども家庭課
☎022(211)2529

毒物劇物取扱者試験

種目 = 一般、農薬用品目、特定品目
期日 = 8月1日(金)
場所 = 東北薬科大学、柴田農林高校、小牛田農林高校、迫桜高校
受験手数料 = 10,500円
願書受付 = 5月6日(火)～30日(金)
願書請求 = 県業務課・最寄りの県保健所
■県業務課
☎022(211)2653

平成15年度大学入学資格検定

検定日 = ①8月7日(木)～8日(金) ②11月15日(土)～16日(日)
場所 = 県工業高等学校
出願期間 = ①5月19日(月)～30日(金) ②9月16日(火)～29日(月)
場所 = 仙台南高等学校
出願先 = 文部科学省 ☎03(5253)4111(内2024)へ
■県高校教育課
☎022(211)3623

平成16年度宮城県・仙台市公立学校教員採用候補者選考試験

資格 = 受験しようとする校種・教員の免許状を有する方(取得見込みを含む)
第1次選考 = 7月24日(木)～25日(金) ...筆記試験、実技試験、面接
第2次選考 = 9月10日(火)～12日(金)

受付期間 = 5月26日(月)～6月4日(水)に県教職員課へ(郵送のみ消印有効)
願書請求 = 県教職員課、仙台市教職員課、県庁総合案内、各地方県事務所で配布。またはあて先明記の返信用封筒(角形2号160円切手貼付)を同封して県教職員課(〒980-8423住所不要)または仙台市教職員課(〒980-8671住所不要)へ
■県教職員課
☎022(211)3632-3
■仙台市教職員課
☎022(214)8872

募集

県農業短期大学開放講座「地産地消を楽しむ」

栽培実習、講義等を通して、地産地消について学びます。
期日 = 5月24日(土)から月1回程度(全8回)
対象 = 県内在住の18歳以上の方30人(抽選)
受講料 = 無料(材料費別途要)
申し込み = はがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し、県農業短期大学へ
申込期限 = 5月12日(月)(必着)
■県農業短期大学
〒982-0215仙台市太白区旗立2-2-1
☎022(245)2211

セーフティ123参加チーム募集

県内に居住または勤務する運転免許をお持ちの方5人で1チームを編成し、123日間無事故・無違反を目指して下さい。達成チームには抽選で旅行券等豪華景品が当たります。
申込期間 = 5月1日(木)～6月13日(金)(申込用紙は各市区町村交通安全担当課、警察署で配布)
参加費 = 1チーム5,000円
■県総合交通対策課
☎022(211)2438

みやぎ女性人材開発セミナー受講生募集

県では、政策・方針決定の場で活躍できる女性を育成するセミナーを開催します。

募集期限 = 5月15日(木)(消印有効)
応募方法 = 申込書に必要事項を記入し、「男女共同参画社会づくりに向けて～私の取り組み」をテーマに1,000～1,200字の小論文を添えて、県男女共同参画推進課(〒980-8570住所不要)へ。後日面接選考を行います
その他 = 募集内容の問い合わせ・申込書の希望は、県男女共同参画推進課 ☎022(211)2568へ

M・Y Plan すすくプログラム参加者募集

自主的な国内や海外での調査・研修活動を支援します。(経費の2分の1を補助。上限10万円)
対象 = 県内在住で20～35歳の方20人
申込期限 = 5月23日(金)
■県青少年課
☎022(211)2558

市民プロデューサー養成講座参加者募集

青年活動、ボランティア活動、市民活動等をプロデュースする

青年リーダーを養成します。
内容 = ①講座(組織術、調査術、企画術、プレゼンテーション術、資金調達術、広報術) ②体験学習(希望する分野のNPOでのインターンシップ) ③ミニ企画の実践
対象 = 県内在住で20～35歳の方20人
申込期限 = 5月23日(金)
申し込み = 県青少年課
☎022(211)2558

点訳・朗読奉仕員養成講座受講者募集

講座名・日時 = ①点訳...6月～平成16年3月の毎週木曜日 ②朗読...同一期間の毎週水曜日(ともに午後1時～午後3時)
場所 = ①②とも県点字図書館
定員 = 各20人(選考あり)
申し込み = ①②とも5月16日(金)までに往復はがきに、住所、氏名、電話番号、年齢、希望講座名を記入し、県点字図書館へ
■県点字図書館
〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉6-5-1
☎022(234)4047

平成15年度 宮城県職員採用試験

平成15年度 試験日程						
試験の種類	申込受付期間(消印有効)	第1次試験	試験地	第2次試験	試験地	最終合格発表
大学卒業程度	5月9日(金)～5月30日(金)	6月22日(日)	仙台(宮城) 東京(学習院大学)	7月下旬	仙台 東京	8月中旬
短期大学卒業程度 高等学校卒業程度	8月15日(金)～9月5日(金)	9月28日(日)	仙台	10月下旬～11月上旬	仙台	11月下旬
警察官	警察官A (大卒/男性・女性)	5月16日(金)～6月13日(金)	仙台	8月上旬	仙台	8月下旬
	警察官B (大卒以外/男性・女性)	8月1日(金)～8月29日(金)				

採用試験の詳細い内容(職種、受験資格、採用予定人員等)は、それぞれの試験案内をご覧ください。試験案内(受験申込書)は、5月6日ごろから県庁17階人事委員会事務局や1階総合案内などで配布します。

試験案内配布場所
県人事委員会事務局(県庁17階) 県庁総合案内(県庁1階) 気仙沼地方振興センター総務班および各地方県事務所総務班(県合同庁舎内) 県警察本部警務課(☎0120-204606)および県内各警察署 県東京事務所(東京都千代田区平河町2-6-3都道府県会館12階 ☎03(5212)9045)など

郵便で請求する場合
封筒の表に「試験申込書請求」と朱書き、あて先を明記した返信用封筒(角2封筒140円切手貼付)を同封の上、県人事委員会事務局(〒980-8570 仙台市青葉区本町3-8-1)へお送りください。

採用試験・県業務説明会(主に大学卒業程度試験、警察官A試験対象)を5月13日(火)午後1時30分から県庁2階講堂で行います。ぜひお越しください。

県人事委員会事務局職員課 ☎022(211)3761
http://www.pref.miyagi.jp/zinziinkai/

編集後記
な 今月号から新たに「県政だより」の編集に参加することになりました。これまでの一読者としての立場から、いざ編集する側になると、また違った新鮮な発見があるものですね。ピッカピカの1年生の気分で、張り切っていきますよ。
あ 今月号から編集を担当することになった「あ」です。勝手に分かんず毎日ハラハラどきどきで編集作業をしています。そう!作業といえば、5月は田植えの季節。田植え作業はお手の物なのには...
ゆ 私の少ない言葉の中から、その雰囲気合った言葉を選び出すのにはいつも頭を悩ませます。これからの私のキーワードは「空気感」です。その場の空気を伝えられるようになっていきたいです。

表紙写真 | 「はたらく人」 樹木医(金成町)
樹木医とは、その名のとおり「木のお医者さん」です。樹木医は、病虫害や環境の悪化などで衰えた樹木を診断し、治療します。この表紙写真の木は、金成町の旧金成小学校にある樹齢800年のケヤキです。この木は朽ちて衰弱している状態でしたが、腐った部分を取り除くなどの治療を行いました。この治療により、ケヤキは順調に回復しています。

みやぎの人口	県推計人口	男	女	住民基本台帳に基づく世帯数	外国人登録人口
平成15年3月1日現在	2,369,864人	1,157,256人	1,212,608人	850,712世帯	15,752人

県推計人口/国勢調査人口を基礎とした総人口 世帯数は、住民基本台帳に基づく平成15年2月末現在の世帯数